

理性院流『太元護摩 付息災』伝授のご案内

謹啓 諸大徳各位におかれましては、二利双修の御事と大慶に存じ上げます。

今般、醍醐寺におきましては令和6年9月8日、9月9日に理性院流許可灌頂の開壇および『太元護摩 付息災』の伝授を開庭いたすこととなりました。伝授大阿闍梨は、昨年11月に新しく醍醐寺第百四世座主に就任された醍醐寺塔頭理性院の住職でもあられます壁瀬宥雅大僧正です。

醍醐寺は、去る令和4年10月に、約151年ぶりに太元帥大法を再興し、国家の平安と人々の安寧を願って一七日の法要を厳修いたしました。その後、この太元帥大法の継承のために、伝授開庭のご要望もありましたので、それに応えるべく準備を進め、今回はご自坊においても修法ができるように“息災、の太元護摩の伝授を開庭する運びとなりました。

また本年は醍醐寺開創1150年という記念すべき年に当たります。これを機に、さらに教学面に力を入れて、これからも醍醐の法流が脈々と相承されるように努めてまいります。この法流の地がますます皆様のご研鑽の場となれば幸甚に存じます。

御法務ご多忙のことと存じますが万障お繰り合わせのうえ、是非ご受法いただきますようご案内申し上げます。

合掌

記

日 程：令和6年9月8日(日曜日)

令和6年9月9日(月曜日) ※8日と9日のどちらかを選択してください

(詳細) 9：30 許可灌頂受者の受付開始

10：15 受者集合

10：30 理性院流許可灌頂

12：00 伝授受法者の受付開始

13：00 『太元護摩付息災』伝授

17：00 解散

※両日とも同じスケジュール・同じ伝授内容で行います。

8日と9日のどちらかを選択してください。

※昼食は各自でご用意ください。控室をご利用ください。

伝授阿闍梨：醍醐寺第104世座主・醍醐寺塔頭理性院住職 壁瀬宥雅 大僧正

場 所：(許可灌頂) 三宝院道場 本堂弥勒堂

(伝授会所) 三宝院白書院

衣体・持参：黒衣、如法衣、念珠、筆記用具、『太元護摩 付息災』次第(既にお持ちの方)

※伝授時の録音は可、録画は不可

定 員：9月8日、9日 各50名

伝授支具料：許可灌頂已灌頂者35,000円、未灌頂者40,000円

(内訳) 伝 授 料 20,000円

次第料ほか 15,000円

許可灌頂料 5,000円 ※理性院流許可灌頂の未灌頂者のみ

申込締切日：令和6年8月31日(土)